

～産官連携～
ドローンによる
不法投棄パトロール実証実験を実施します



ターゲット 11.6

令和4年1月11日
郡山市環境部

部次長 羽田 康浩

TEL：924-2179

SDGs ターゲット 11.6 「廃棄物に注意を払い、都市の環境上の悪影響を軽減する。」

ドローンによる不法投棄パトロール実証実験を実施します。

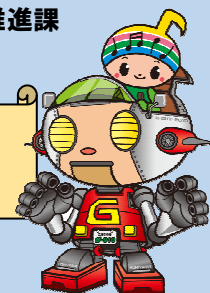
- 1 日 時 令和4年1月19日（水）午前10時～
※ 荒天（雨天・強風等）の場合は、翌日（1月20日（木）午前10時～）に順延いたします。翌日も荒天の場合には、中止といたします。
※ 実施の確認は、当日朝（午前9時15分～午前9時30分の間）に、3R推進課指導係（TEL：924-2181）まで、お問い合わせ願います。
- 2 場 所 逢瀬スポーツ広場（郡山市逢瀬町多田野字竹柄沢1-1）
- 3 実施者 （1）主 催 郡山市環境部3R推進課
（2）協 力 株式会社スペースワン（郡山市香久池一丁目17-3）
- 4 内 容 実験場内にあらかじめ設置した不法投棄物のダミー（1～10個）について、制限時間（30分）内に、ドローンによるパトロールでどれくらい発見できるか、どのように監視できるか、その有用性について実証実験を行う。

<連携協定>

株式会社スペースワンと郡山市は、一層の地域の活性化及び市民サービスの向上に資するため、ドローンに関する相互の連携を強化することを目的として、平成29年11月16日付けでドローンに係る連携協力に関する協定を締結しております。

過去には令和元年東日本台風の際に、ドローンによる航空撮影により、人が入っていけない浸水被害発生地域の情報を提供いただき、被災者支援のための初期対応等に御協力いただきました。

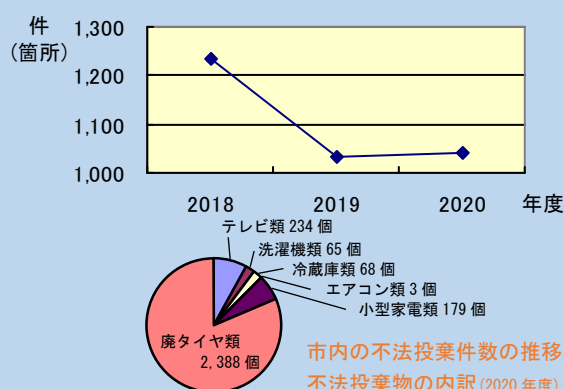
不法投棄パトロール実証実験



● 不法投棄の防止が課題となっています!!

郡山市内では、1年間に発見報告される不法投棄件数が、家庭ごみのポイ捨て等を含めると、毎年1,000件(箇所)超にものぼります。

不法投棄を防止することが、これからの地球環境を維持するとともに、市内の環境美化・保全を図る上で、喫緊の課題となっております。



● 郡山市の不法投棄・不適正処理防止対策



現在、郡山市では、市内各所に監視カメラを設置するとともに、民間パトロールの活用や警察署との連携を図ることにより、ごみの不法投棄・不適正処理の防止に取り組んでおります。

● ドローンによる不法投棄パトロールへの応用

郡山市では今後、さらなる不法投棄等の防止策として、ドローン(小型無人航空機)を活用した監視パトロールへの応用を検討しております。

今回の実証実験では、本市と協定を結んでいる株式会社スペースワン様の御協力のもと、逢瀬スポーツ広場(郡山市逢瀬町多田野字竹柄沢1-1)を実験場として、あらかじめ設置した1~10個の対象物(不法投棄物のダミー)を制限時間(30分)内にどれくらい発見・監視できるかを検証したいと思います。



逢瀬スポーツ広場 上空